

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称	住宅施策推進事業費 [東京におけるマンションの適正な管理の促進に関する条例に関する事務]											
予算科目	款	8	土木費	項	4	住宅費	目	1	住宅管理費	事業番号	10	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)											
	<input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの											
担当部署・課長名	都市づくり(都市計画)			課	地域整備			係	課長名		梅山 直人	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	【施策名】 良好な住宅環境の形成								施策番号	4 - 2		
									総合計画書(ページ)	85		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	昭和58年12月31日以前に新築されたマンションのうち、居住の用に供する独立部分が6以上(以下「要届出マンション」という。)であり、管理不全の兆候があるもの					管理不全の兆候があるマンション3棟						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
管理不全項目を解消し、適正に管理された状態にする					全35棟に占める「管理不全の兆候なし」のマンション 35/35棟(100%)							
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
①マンションの適正管理に資するパンフレット等の送付 ②電話・訪問による適正管理の働きかけ					働きかけを行った管理不全の兆候があるマンションの棟数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	棟		3	3						
	成果指標	②の数値	%		91.4%	91.4%						
	目 標	②の目標値	%			94.2%		94.2%	97.1%			
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 管理不全の兆候があるマンション3棟を支援し、将来的に「管理不全の兆候なし」の状態にする。												
3 経費	事業費(実績)		円			0		0				
	財源	一般財源	円			0		0				
		特定財源	円			0		0				
	(うち受益者負担)		円			0		0				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人			0.1		0.4				
		所要人数(再任用)	人			0.0		0.0				
		職員人件費(再任用以外)	円			838,000		3,300,000				
職員人件費(再任用)		円			0		0					
事業費+人件費		円			838,000		3,300,000					
※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)												
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
	管理状況の改善を促す必要がある。											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											
	適切な維持管理を行えるように、引き続き状況の改善に必要な情報提供など管理者等に対して働きかけを行う。											